



# 青郷小だより

令和5年 12月号 高浜町立青郷小学校



## 「和顔愛語」

穏やかな顔つき  
優しい言葉遣い



先月の今頃は、まだ緑だった銀杏の葉っぱが、もうすっかり落ちて、グラウンドを黄色に染めています。冬の気配が見えてきました。

さて、私が大切にしている言葉の一つに、「和顔愛語」という言葉があります。「岩波四字熟語辞典」によると、「和顔愛語」（わがんあいご・わけんあいご）とは、穏やかな顔つきと優しい言葉遣いのこと、と書いてあります。

本校では、12月8日（金）に校内の人権作文発表会がありました。低学年の発表の中に、「友達とブランコでトラブルになり、話し合いをして解決し、今ではみんな仲良しです。」といった内容の発表がありました。発表の後の感想交流では、「最初からじゃんけんをしたら、けんかにならないよ。」といった意見や、「悪いと思ったら、ごめんねと謝ったら、仲良しになると思います。」といったかわいい意見がたくさん出てきました。聞いていてとても温かい気持ちになれました。中学年・高学年の発表の時間もとても良い時間で、友達の意見を真剣に聞いて、思ったことを自分の言葉で丁寧に伝えたり、人とのつながりから、自分の行動を振り返ったりすることができていました。人の持つ表情や言葉は、相手を明るい気持ちにすることもできるし、暗い気持ちにすることもできます。毎日の生活の中には、うれしいこともあれば、悲しい気持ちになることもあります。我々大人が、子ども達に穏やかな笑顔で、温かな言葉かけをしていくと、きっと子どもたちも、穏やかで、温かい言葉かけができるようになるのではないかと思います。それを強く感じた人権作文発表会でした。

## 【児童会活動より】

2学期は、子ども達が主になって企画する活動がたくさんありました。経験を重ねるにつれて、企画・運営もうまくなり、子ども達の成長を感じました。また、活動に対する告知もうまくなり、みんながその活動の日を楽しみにすることができていました。その一端を児童会の3つの委員会の取組からお伝えします。

### ○元気運動委員会主催「色別対抗草抜き大会」

グラウンドの草はあっという間に生え、そして、抜きにくいので敬遠しがちですが、みんな楽しそうに、そして一生懸命に取り組んでいました。一人が無理な時は応援を呼び、2・3人で草を抜く姿もあり、35分間という時間いっぱい、グラウンドの草を抜くことができました。



### ○わくわく図書室委員会主催「読み聞かせ集会」

体育館に集合し、大きなスライドに本を映して、読み聞かせをしてくださいました。参加型で、早口言葉をみんなで言う場面もあり、楽しい時間を過ごすことができました。



### ○笑顔スクール委員会主催「全校遊び」

「全校鬼ごっこ」と「フリスビードッジ」を企画してくれました。児童集会で計画について委員長が報告すると、みんな、うれしそうな表情でした。全校遊びで、力いっぱい走りまわる子ども達を見ていると、こちらも元気をもらえます。



このように、子ども達は、自分たちでみんなが楽しめる活動を考え、実行してくれています。また、その活動も、経験を積むことで、より良いものになっていると感じます。教員は前に出るのではなく、子ども達のコーディネート役となり、自分で考えて行動できる子ども達を育てていきたいと思えます。

12月29日（金）～1月4日（木）は学校閉庁といたします。緊急の場合は、留守番電話に要件をお残してください。

＜1月の予定＞ 9日（火） 第3学期始業式（給食はありません）

30日（火） なわとび集会（10：20～11：25 まで公開予定）

※ 子ども達の学びの様子は、ブログでも紹介しています。ご覧ください。

〈 <http://seikyo.takahama-town.com/> 〉 〈QRコード〉

